LAZOS 専用ソフトウェア取扱説明書

１．LAZOS の専用アプリを起動します。

２．「基本設定」、「マクロ設定」、「詳細設定」、「LED 設定」「モード設定」「基本設定のインポート、エクスポート」「言語切り替え」などが可能です。

３．「基本設定」

各ボタンを選択すると、サブメニューが開きます。サブメニューから変更したい項目を選択します。ただし「①左ボタン」の設定はしないでください。

サブメニューに「＞」がある項目はさらに下層のメニューに移ることが可能です。

LAZOS
基本設定
マクロ設定
詳細設定
LED設定
日本語 | English
1 左ボタン
左ボタンは設定しないでください!
OK
キャンセル
4 フォワードボタン
5 バックボタン
6 DPIボタン
オフィスモード
ゲーム1
ゲーム2
メディア
インポート
エクスポー
リセット
実行
キャンセル

LAZOS
基本設定
マクロ設定
詳細設定
LED設定
日本語 | English
1 左ボタン
2 右ボタン
左ボタン
中央ボタン
右ボタン
バックボタン
フォワードボタン
DPIボタン
エクステンド設定
メディア
マクロ
ショートカットキー
4 フォワードボタン
5 バックボタン
6 DPIボタン
オフィスモード
ゲーム1
ゲーム2
メディア
インポート
エクスポー
リセット
実行
キャンセル

４．「基本設定」の例

設定画面より変更したいボタンを選択し、サブメニュー（あるいは孫メニュー）から設定したい項目を選択します。ここでは例として②ボタン（右ボタン）に「メール」を設定します。

変更したボタンの表示が「メール」に変わっていることを確認します。

ウィンドウを閉じて②ボタンを押し、メールソフトが起動することを確認します。

「基本設定」は下段の「オフィスモード」「ゲーム 1」「ゲーム 2」「メディア」の 4 つのボタンを選択することで、4 通りの設定を保存し使い分けることができます。

5．「マクロ設定」

このアプリではマウス動作の一連の組み合わせを「マクロデータ」として保存し、使用することが可能です。設定の変更や設定間のタイミングを調整することも可能です。

「マクロリスト」の黒い空欄の中で右クリックし、「新マクログループ」を選択します。必要に応じて名称を変更することも可能です。

LAZOS
基本設定
マクロ設定
詳細設定
LED設定
日本語 | English
マクロリスト
ボタン設定リスト
新マクログループ
新マクロ
マクログループを削除
すべてのマクログループをリセット
名前を変更
マクログループをインポート
マクログループをエクスポート
リリースするまで実行
クリックで繰り返し、再クリックで停止
1
レコーディング
挿入
オフィスモード
ゲーム1
ゲーム2
メディア
インポート
エクスポー
リセット
実行
キャンセル

LAZOS
基本設定
マクロ設定
詳細設定
LED設定
日本語 | English
マクロリスト
ボタン設定リスト
新マクログループ
リリースするまで実行
クリックで繰り返し、再クリックで停止
1
レコーディング
挿入
オフィスモード
ゲーム1
ゲーム2
メディア
インポート
エクスポー
リセット
実行
キャンセル

さらにマクログループ上で右クリックし、「新マクロ」を選択します。名称を変更することも可能です。

新しく作ったマクロを選択した状態で下の「レコーディング」ボタンを押します。するとボタンの名称が「停止」に変わります。

記録したいマウス操作を行います。右の「ボタン設定リスト」に押下したクリック内容と、クリック間のタイミングが一覧となって表示されます。

記録を停止する際には先ほど名称が変化した「停止」ボタンを押します。
一覧の各クリック名を選択するとクリック内容の変更ができます。

さらにタイミングの表記の上で選択するとタイミングを変えることが可能です。
タイミングの数値を小さくすると、よりすばやくクリックが実行されます。また数値を大きくすると、ゆっくりと切り替わります。

LAZOS
基本設定
マクロ設定
詳細設定
LED設定
日本語 | English
マクロリスト
マクログループ1
マクロ1
ボタン設定リスト
L-Shift
387ms
変更する
オプション削除
L-Win
371ms
S
195ms
S
38ms
L-Win
16ms
L-Shift
リリースするまで実行
クリックで繰り返し、再クリックで停止
1
レコーディング
挿入
オフィスモード
ゲーム1
ゲーム2
メディア
インポート
エクスポー
リセット
実行
キャンセル

LAZOS
基本設定
マクロ設定
詳細設定
LED設定
日本語 | English
マクロリスト
マクログループ1
マクロ1
ボタン設定リスト
L-Shift
10ms
L-Win
371ms
S
195ms
S
38ms
L-Win
16ms
L-Shift
リリースするまで実行
クリックで繰り返し、再クリックで停止
1
レコーディング
挿入
オフィスモード
ゲーム1
ゲーム2
メディア
インポート
エクスポー
リセット
実行
キャンセル

右上の「リリースするまで実行」を選択すると、クリックを解放するまで記録したマクロを繰り返します。

また「クリックで繰り返し、再クリックで停止」を選択し、右欄に任意の数字を入れると、入力した数字の回数分クリック操作を繰り返します。中断したい場合は再度クリックします。

上記のマクロを実行するには、基本設定画面でボタンのいずれかを「マクロ」に設定する必要があります。基本設定画面でいずれかのボタンを選択し、サブメニューから「マクロ」を選択すると、候補先ですでに設定済にしたマクロの名称が出てきます。

マクロの設定で、マクロの途中に別のマウス操作を加えたい場合には、下段の「挿入」ボタンを押し、出てきたサブメニューより挿入したい場所と挿入したいクリック内容を選んで設定します。
またマクロの設定データはインポート、エクスポートができます。データ形式は「.dat」となります。インポート、エクスポートする場合は、マクログループのサブメニューから行います。

６．「詳細設定」

「PERFORMANCE」ウィンドウでは、マウスの「感度」「スクロール速度」「ファイヤーキー速度」「DPI 設定」など様々な設定ができます。

「センシビリティ「スクロール速度」「ファイヤーキー速度」は各グラフより直接ポインタで設定します。「センシビリティ」「スクロール速度」は 10 段階の切り替えが、また「ファイヤーキー速度」は 0～300ms の範囲で設定可能です。

「DPI 感度設定」

マウス中央にある「DPI ボタン」は 1 クリックごとに「DPI1」→「DPI2」→「DPI3」→「DPI4」と切り替わります。これらの DPI1～4 までの感度はあらかじめ「PERFORMANCE」画面から好みに応じて設定可能です。

設定したい DPI の赤いボタンの下の文字を選択し、赤く反転させてから、下部のスライダーで調整します。調整できる範囲は 0～4800dpi です。

また赤いボタンの選択を外すことにより特定の DPI の段階をスルーすることが可能です。
４つのうち３つのチェックを外すと単色になります。

７．「LED 設定」

LED カラー変化の点滅速度を切り替えることが可能です。

スロー；6 秒ごとに色が変化します。

ファスト；4 秒ごとに色が変化します。

静止;色は自動的には変化しませんが DPI ボタンをクリックするごとに「ブルー」「ピンク」「レッド」「パープル」の順に変わります。

Off；ライトが消灯します。

DPI ボタンには、順に「ブルー」「ピンク」「レッド」「パープル」の色が設定されています。
これにより、現在のカラーから逆に DPI 数値を知ることが可能です。

８．「インポート」「エクスポート」機能
画面下段の「インポート」ボタンを押下して、.cfg ファイルを読み込むことが可能です。
また、「エクスポート」ボタンを押下して、.cfg ファイルを書き出すことも可能です。
「リセット」ボタンを押すと初期状態に戻りますが、エクスポートした配置は変化しません。
エクスポートした配置はリセットした後も、再度インポートして使用することが可能です。

９．「言語切り替え」
設定画面右上の切り替えボタンより「日本語」、「英語」の切り替えが可能です。